

(別添4)

第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント

今年度、初めて第三者評価を受けましたが、「評価」ということで評価前は大きな不安がありました。しかし評価を受けることで、現在の園の保育の状況が明確になると感じ、前向きな気持ちで臨もうと職員に話したことを覚えています。

結果ということで総評をいただき、良い点もいくつか挙げていただきました。地域の方々の協力で行っている密接な地域交流や、職員間でのクラスを超えた話し合いに基づく子どもの状況に応じた保育など、今まで力を入れてきたことを認めていただいたことを原動力に、これからもなお一層努力していきたいと思えます。

また、改善が必要とされた点は、職員間でも懸念していた点でもあるので、関係機関とも連携を取りながら、早急に改善していきます。

今回の評価を受け、職員一人ひとりが行ってきた保育を後押ししていただき、自信につながったり、新たな課題が見つかったりしました。これを機に、もう一度自分の保育を見直すことで、保育の質の向上につながると実感しています。また、副園長としては、保育の内容だけでなく運営に関することについてももっと学習をして、より良い保育サービスが提供できるようにしていかなければとの思いを強く持ちました。

最後に丁寧に対応していただいた評価機関の皆さまにお礼を申し上げます。

佐久市立平根保育園

副園長 土屋 美知